

日本ポリアミン学会第13回(2021年度)総会(メール会議) 議事録

日本ポリアミン学会第13回総会のメール開催について

2021年度開催予定であった12回年会(岡山)年会担当役員(高橋 卓 氏)が再延期となり、第12回年会は、2021年12月18日(土)に第13回年会の担当役員である東 恭平 氏がWeb上で開催しました。通常年会時に行う第13回評議員会をメール開催し、第13回総会もメール開催とし、議案に対する学会員の決議はWeb上のアンケート形式で行った。

議案1. 事業報告

- 1) 第12回年会をWeb開催(担当役員: 東 恭平 氏 東京理科大学)。
- 2) 会員数・会費納入状況(資料1)
- 3) 2021年度の学会誌の発行
ポリアミン学会誌第8巻1号が、3月中に発刊予定です。

賛成多数によって議案1は承認された。

議案2. 会計報告

- 1) 2020年度決算および監査報告(資料2-4)
- 2) 2021年度執行状況(資料4)
- 3) 2022年度予算(資料4-7)

賛成多数によって議案2は承認された。

議案3. 事業計画

- 1) 年会の開催
 - ・ 第13回(2022年度)年会(岡山)年会担当役員: 高橋 卓(岡山大学)
*会場等の都合により2023年1月26日(木)午後~27日(金)に開催予定
 - ・ 第14回(2023年度)年会(東京)年会担当役員: 松本 靖彦 氏(明治薬科大学)
 - ・ 第15回(2025年度)年会(神奈川)年会担当役員: 安元 剛 氏(北里大学)
- 2) 国際会議の開催
第7回ポリアミン国際会議(2024年度 藤原 伸介 氏(関西学院大)を組織委員長として関西地区で開催予定)(資料8)
- 3) 広報活動
 - ・ 学会誌の発行(2回/年予定)
 - ・ 学会ホームページの随時アップデート

賛成多数によって議案3は承認された。

議案4. 学会の行動規範および利益相反規程作成に関して

学術的組織として、学際的な研究や社会との共創における、責任ある研究活動を実施するために、規範(行動規範や利益相反規程等)の整備、ガイドライン等の策定を行う必要がある。今後、現状把握および広く学会員から意見を取り入れるためのアンケート調査、および臨時の評議員会、臨時総会を開催することについて、承認お願いいたします。

賛成多数によって議案4は承認された。

以上